



令和7年10月22日発行

校長 鈴木 和彦

横尾中学校 学校だより

校訓「自立」＜学校スローガン:「Challenge」～I can do it.～＞

【第75回長崎市中学校連合音楽会】

10月16日・17日（木・金）に長崎ブリックホールで連合音楽会が開催されました。本校の3年生が16日（木）に出演し、「クスノキ」と「Replay」の2曲を合唱しました。9月の校内音楽祭の時に3年生が「金賞」を受賞した2曲であり、連合音楽会に向けてさらに磨きをかけるため練習をしてきました。当日は緊張している様子がありましたが、一生懸命歌っていることが伝わりました。3年生のみなさん、おつかれさまでした。



【第13回 あじさい English Speech Contest】

10月18（土）に長崎原爆資料館ホールにて本校から永吉 莉依子さん（1年生）がスピーチしました。長崎市内85名の応募があり、そのうちの18名に選出され、堂々と発表していました。スピーチのタイトルと原稿内容を英文と日本人の両方紹介します。ぜひ、ご一読ください。

英文

タイトル

「Nagasaki Local Food learning from Our School Lunch」

Hello, everyone. I have a quick question. What local Nagasaki foods do you know? I want to know how many dishes come to mind when I ask! For me, I think of Castella and Champon only. I asked my father this question. He said Champon, Sara-udon, Turkish Rice and Hatoshi. It was the first time I heard of Hatoshi.

Also, I was surprised to find out that there are many Nagasaki local foods when I looked at my school's lunch menu. For example, Urakami Soboro, Hanahajiki, Chicken Rice from Isahaya City, and Dried Radish from Saikai City. Ever since then, I have started to check the menu carefully. I came to look forward to seeing the local food at my school lunch.

As you can see, Nagasaki has so many local delicious dishes. I would like the world to know them!. But, how should I introduce them?

I have one idea. I thought about how to show them through my school life. As you know, there are many ALTs who come from various countries. They have school lunch with us in the classrooms. Why don't we tell ALTs the recipe of the local dishes? In addition, I want to write recipes in English on my school's homepage, so they are able to enjoy cooking or eating Nagasaki's food after they leave Nagasaki.

In the future, I want to be involved in getting along with many people in the world through Nagasaki local food. I hope you can join me!

Thank you for listening.

日本文

タイトル 給食から学ぶ長崎の食べ物

皆さん、突然ですが、一つ質問をします。皆さんは「長崎の郷土料理」をいくつ知っていますか？思いつくものはいくつぐらいあるでしょうか？私はカステラとちゃんぽんが思い浮かびましたが、それ以外は思い浮かびませんでした。そこで、ある日、父に尋ねてみました。すると、父はちゃんぽん、皿うどん、トルコライス、ハトシを挙げました。私は「ハトシ」という料理を初めて聞きました。

さて、学校の献立メニューを見ると、長崎市の「浦上そばろ」や諫早市の「鼻はじき」「鶏めし」、西海市の「ゆで干し大根」など、身近で食べているものが「長崎の郷土料理」だったことを知り、びっくりしました。それから、私は献立を必ず確認するようになり、郷土料理が出される日を心待ちにするようになりました。

このように、長崎にはおいしい郷土料理がたくさんです。世界中の人々にぜひ紹介したいです。では、紹介するため、一体どんな方法があるのでしょうか？

毎日の学校生活を思い浮かべ、少し考えてみました。学校には様々な国から来られたALTの先生がいますが、私たちと一緒に給食を食べていらっしゃいます。ALTの先生たちにレシピを紹介するのはどうでしょうか？また、先生たちが帰国したり、他の国に住んだりしても「長崎の食」を楽しめるように、英語でレシピ作りに挑戦してみたいです。そして、そのレシピを学校のホームページに載せたら、いつでも見てもらうことができます。

これからも、私は「長崎の食」を通じて、世界の人々が仲良くなれるようなことに関わってみたいと思っています。

ご清聴ありがとうございました。